

平成 28 年 7 月 5 日

関係各位

機械システム工学専攻

主任教授 郡 逸平

第 17 回 Presentation Competition (PC 2016) 開催案内

本年も例年通り、機械システム工学専攻修士課程 1 年生を発表者とした英語ポスターセッション形式の Presentation Competition (PC 2016) を開催します。

このグローバル化する時代において、英語によるプレゼンテーション技術は、学会発表のみならず企業において業務を行う際にも必要不可欠です。そこで本専攻では英語教育の一環として、こうした素養を育むために、各自の研究課題に関するプレゼンテーション競技会を実施します。

発表者は、事前に発表資料となる予稿とポスターを英語で作成し、当日は口頭発表およびその後の質疑応答をすべて英語で行ってください。本専攻・学科および関連する教職員が審査員となり、英語の表現力や資料内容などを中心に発表技術を評価し、優れた発表者を表彰します。以下の実施内容に従って、魅力的なプレゼンテーションが行われることを期待します。

記

- 開催日時： 平成 28 年 7 月 16 日 (土) 9:45～15:30
- 開催場所： 1 号館 3 階 13J 教室 (控室：13K 教室)
- 発表者： 機械システム工学専攻 修士課程 1 年生 (詳細は下表を参照)
- 参加者： 機械システム工学専攻・機械システム工学科および関連する教職員、大学院生、研究室配属済みの学部 4 年生 (本学科の学部 1～3 年生も参加可能)
- 実施内容： 事前に研究課題についての予稿と発表ポスターを作成する。当日はそれらを用いて口頭で 1～2 分程度の説明を行った後、質疑応答を行う。使用する言語はすべて英語。発表内容は、① 研究背景、② 研究目的、③ 研究方法、④ 期待される成果を基本とする。純然たる研究成果、実験結果による発表は不可。また、説明時間が 2 分を超過するものは減点対象となる。
- 予稿様式： 学科 web サイトのフォーマットに従い、A4 サイズ 1 ページで作成する。
- 予稿提出： 平成 28 年 7 月 13 日 (水) 17:00 までに、研究室ごとにまとめたひとつの PDF ファイルをメールに添付して、佐藤 (dsato@tcu.ac.jp) まで送る。
- ポスター： 学科 web サイトのフォーマットに従い、当日までに作成して持参する。
- 発表当日のスケジュール：
- 9:45～10:00 ポスター準備。用意された番号ごとのパネルに、押しピンなどを使用してポスターを貼り、発表準備する。開会式。
- 10:00～12:00 奇数番号発表時間。奇数番号の発表者は、ポスター前で発表と質疑応答を随時行う。偶数番号の発表者は他の参加者と同様に聴講する。

12:00～13:00 昼休み
 13:00～15:00 偶数番号発表時間。午前とは逆に発表と聴講を行う。
 15:00～15:30 審査結果集計・発表、閉会式、後片付け。審査員全員の採点結果を集計し、優秀発表者を表彰する。終了後は各自のポスターを剥がし、受付に押しピンを返却し、机の整理とパネルの片付けを行う。

担当研究室： ロボティックライフサポート研究室

以上

PC 2016 発表者名簿

発表番号	学籍番号	氏名	発表番号	学籍番号	氏名
1	1681201	青柳 悠記	20	1681220	関根 隆弘
2	1681202	池内 岳仁	21	1681221	相馬 淳志
3	1681203	伊藤 大樹	22	1681222	園田 啓太
4	1681204	遠藤 弘彬	23	1681223	平 真和
5	1681205	太田 弘一	24	1681224	高野 友輔
6	1681206	大前 吉弘	25	1681225	田ノ上 康弘
7	1681207	小川 直人	26	1681226	田本 健悟
8	1681208	小畑 壮吾	27	1681227	千葉 貴文
9	1681209	河西 聖	28	1681228	遠峰 毅
10	1681210	春日 博希	29	1681229	西尾 祐紀
11	1681211	小泉 柁貴	30	1681230	野口 健吾
12	1681212	小玉 一貴	31	1681231	細川 雅弘
13	1681213	斉藤 雅史	32	1681232	本間 貴也
14	1681214	佐藤 皓基	33	1681233	三田 智博
15	1681215	澁谷 優樹	34	1681234	三好 雅仁
16	1681216	白井 智史	35	1681235	山口 広太郎
17	1681217	菅原 洋平	36	1681236	山本 健太
18	1681218	鈴木 鼓太郎	37	1681237	吉川 大樹
19	1681219	須山 敬洋	38	1681238	吉田 周吾

※ 本年度より、Presentation Competition において、英語論文やポスター作成、ポスター発表の技法を習得することと、機械システム工学専攻内の研究内容を俯瞰的に学習することによって、大学院の授業科目である「機械システム工学専攻事例研究」の単位（1単位）を付与することになりました。別途掲示されている案内を確認し、必要となる学習や取り組みを行ってください。